

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第39週(令和6年9月23日～令和6年9月29日)

<発生動向>

第39週の定点あたりの報告数は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、手足口病で増加傾向が見られました。水痘は、ワクチン接種による予防が可能です。定期予防接種の対象年齢になったら、予防接種を受けましょう。手足口病は、第22週(5/27～6/2)から18週連続で警報レベルが継続しており、再び第37週(9/9～9/15)から3週連続で定点当たり3.46→4.58→6.08と増加しています。手足口病は、口の中や手のひら、足に水疱が出来るウイルス感染症で、ほとんどの場合、軽症で治りますが、重症化することもあります。流水とせっけんによる手洗いをし、タオルは共用しないようにしましょう。おむつを交換する時には、排泄物を適切に処理し、しっかりと手洗いをしてください。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	4	153	14	664	191	11,015
レジオネラ症	1	11	1	51	52	1,660
侵襲性肺炎球菌感染症	1	16	1	78	16	1,786
梅毒	2	127	14	640	178	10,452

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	65	1.86	1.94	371	1.87	21,400	4.35
インフルエンザ	6	0.17	0.09	106	0.54	2,725	0.55
RSウイルス感染症	4	0.17	0.25	33	0.28	1,423	0.46
咽頭結膜熱	3	0.13	0.04	17	0.14	793	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	59	2.46	1.54	479	3.99	5,579	1.78
感染性胃腸炎	75	3.13	2.96	364	3.03	7,738	2.47
水痘	9	0.38	0.08	32	0.27	469	0.15
手足口病	146	6.08	4.58	781	6.51	24,298	7.77
伝染性紅斑	1	0.04	0.25	5	0.04	516	0.17
突発性発しん	6	0.25	0.29	39	0.33	792	0.25
ヘルパンギーナ	12	0.50	0.17	40	0.33	1,559	0.50
流行性耳下腺炎	2	0.08	0.04	5	0.04	130	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.17	0	0.00	8	0.01
流行性角結膜炎	0	0.00	0.00	5	0.19	281	0.41
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	8	0.02
無菌性髄膜炎	1	0.50	0.00	1	0.07	24	0.05
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	1.00	20	1.33	712	1.48
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	3	0.01

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報に掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。